

広島市植物公園

見どころ案内

**サザンカ** (ツバキ科) ツバキの仲間です。日本固有種です。山口県から沖縄まで分布しています。別名は沖縄サザンカ。ツバキ園の一番奥の斜面に高さ4mくらいの木があり白い花を咲かせています。

**コダチダリア** (キク科) 南アメリカ原産の冬咲きのダリアです。5mほどになってうす紫の花が咲き始めました。皇帝ダリアとも呼ばれます。先日の台風で傷んでしまいましたが、どうにか開花にこぎつけました。

**ウツボカズラ** (ウツボカズラ科) 東南アジアの熱帯地域を中心に分布している食虫植物です。葉の先を変化させて虫を取るツボを作ります。雌雄異株で、今なら雌雄両方の花を見ることが出来ます。

特別企画展 **らんかふ 蘭花譜展**

9/14(土)~12/23(月・祝)

展示資料館1階展示室にて開催  
「蘭花譜」は、ランの収集家 加賀正太郎氏が人生をかけて監修・制作した104枚の植物図譜です。うち83枚が浮世絵の木版画の技法で印刷されました。一流の、蘭の収集家、栽培家、日本画家、木版の彫師、摺師が作りあげた幻のコレクションを前・中・後期に分けてすべて展示します。芸術的にも大変価値のあるカラー図譜です。

※11/21(木)まで中期 展示中!

後期は11/23(土)から

花の進化園の一番奥には、いろいろな野生菊が植えられています。

**ノジギク** (キク科) 西日本の海沿いの日当たりのよいところに生える野生菊です。花色は白。

**オッタチカンギク** (キク科) 島根県出雲市乙立町で見つかったので名がつけました。シマカンギクの変種で、花色は黄。花も葉も小さめです。

**イソギク** (キク科) 関東から静岡県までの太平洋岸に生える野生菊です。筒状花だけなので、花占いで花びらをちぎったあとのように見える。花色は黄。

**ナカガワノギク** (キク科) 徳島県那賀川の中流域に生える野生菊です。水の流れにあたって折れないように茎がしなやかです。ロックガーデンにもあります。

**ベニマンサク** (マンサク科) 紅葉が半分くらい散ったときに花が咲く秋咲きのマンサクです。星形の赤い花が咲いています。

**モミジバフウ** (マンサク科) 丘の上で鮮やかな紅葉を見せています。アメリカ原産なのでアメリカフウとも呼ばれます。葉がモミジに似ているので名がつけましたがカエデ科ではありません。実が似ていますがスズカケノキ科でもありません。

